

2026.6  
No.163

# 膳所 市民ニュース

ZEZE CIVIC NEWS



発行 膳所まちづくり委員会  
編集 情報発信部  
膳所市民ニュース編集班  
(膳所市民センター内 ☎077-524-2205)

市民ニュースHPには、お知らせやトピックス掲載中。

特集



## 膳所で広がる「みずほ」つながり 障害福祉サービス事業所「瑞穂」とは



6月7日(日)、中庄二丁目にある障害福祉サービス事業所瑞穂で「みずほ祭」が開催されました。33回目の開催となる今年も、地域から多くの方々が参加し、障がいのある方々と交流を深めるなど、笑顔あふれる素晴らしい一日となりました。

全ての人たちが安心して心豊かに暮らせるまちづくりを進めるためには、障がいのある

人もない人も、誰もがお互いを理解し、尊重し、支え合う社会づくりを進めていくことが大切です。

今号では、長年に亘って地域共生社会の取組を進めてきた障害福祉サービス事業所「瑞穂」を紹介します。



### 瑞穂が歩んできた軌跡と目指すもの

瑞穂は、障がい者が地域で暮らしながら通所し、一人一人の生きる力と自立に必要な福祉サービスを提供することを目的に、社会福祉法人美輪湖の家大津が運営しています。

1979年に、障がい者の働く場・生活の場として、共同作業所及び生活ホーム瑞穂を開所。その後、生活ホーム等の新築や移転を経て、2001年、中庄二丁目に知的障害者授産施設・瑞穂が開所されました。現在、市内には愛育苑(北大路)や茗荷塾ワークショップさかもと(坂本)、美輪湖まのーなふあーむ(真野)など9事業所で、グループホームや相談支援事業、就労移行・自立訓練などの障害福祉サービス事業を行っています。さらには、保

護者がいない子どもや家庭養育が困難な子どもを支援する里親ファミリーホームや、農業生産法人と連携し、障がい者が農業で活躍することを通じて、農業の人手不足解消と福祉的な就労・生きがい創出を両立させる「農福連携」など、障害福祉の領域にとどまらない新たな分野にも展開。「障がいの有無に関わらず、誰もが地域で支え合う“地域共生社会”の実現に向けた活動を続けていきたいんです」と、元藤さんは笑顔で話します。



農福連携

### 瑞穂での一日の暮らし

「おはようございませす!」「今日も一日頑張ろうね」。スタッフの挨拶とともに、瑞穂に通う皆さんの笑顔が広がります。瑞穂では、一般就労を目指す障がいのある方々に、軽作業などの就労を支援する「就労継続支援B型事業所」と、重度な知的障害がある方々などに食事や排泄の介護・訓練、創作・生産活動の機会を提供する「生活介護事業所」を運営されており、34人に対して40人が登録しています。



お菓子作り

B型事業所では、クッキー・パウンドケーキ等の製造・販売や、カレンダー・年賀状等の版画・制作などを行っています。「皆さんが作られた製品の一つ一つに、気持ちが込められています」と笑顔で語る施設長の元藤大幹さん。「ここには、細かな仕事が得意な方や丁寧に仕上げる方など様々な方々がおられます。仕事をする時間もあれば、それぞれ好きな活動に取り組み時間もあります」。瑞穂では、スタッフやボランティアの方々と一緒に、一人一人のその日の気分や体調に合わせ、分担や配置を考えながら作業をしてもらうそうです。丁寧に作られたお菓子などは、瑞穂で購入できるほか、出張販売も行うなど、地域の皆様との交流も行っています。



生活介護での活動

生活介護事業所では、日常生活の支援を受けながら軽作業や、身体の機能改善を兼ねて散歩するなど、日常生活に必要な力をつける訓練を行っています。「障がいのある方々の社会参加に向けた働く場、生活の場、そして生きがいの場にしたい」と元藤さんは話します。

### 地域の祭は、障がい者の社会参加の大切な機会

地域の祭に参加したり、対面販売できる場はとても大切な場であると考えている元藤さん。毎年、膳所城跡公園で開催されている膳所桜まつりや膳所ふれあいまつりに参加しているほか、みずほ祭をとっても大切にしています。1990年から始められたみずほ祭は、今年で33回目の開催。1999年には創立20周年を記念して、膳所城跡公園で開催し、4,000人の来場者が集うなど、大きなにぎわいを見せたとか。スタッフの



みずほ祭

三崎莉乃さんは、「障がいのある方々を始め、私たちスタッフや保護者、ボランティアの一体感がこの祭の一番の魅力。地域の皆様楽しんでもらおうと、今年はどうな祭にしようかと、毎年試行錯誤を重ねていますが、いつも直前まで準備でバタバタです(笑)。でも今年もこの時期が来たなと感じることが嬉しいんです」と話します。美輪湖の家大津理事長の笠正人さん(北相模町)は、「地域の方々とふれあい、交流することで、障がいのある方々の生きがいや自信にもつながり、地域の方々には障がいのことを理解してもらおうことにつながります。障がいのある方が困っていたときに、自然と声を掛けてもらえるようなまちになればいいですね」と話します。

### 膳所一丁目に新たな地域交流の場が開設予定

2025年7月、中村正明さんから瑞穂に、膳所一丁目の土地・家屋を寄贈され、新たに地域交流の場が整備されることになりました。江戸時代からの土塀を残して、庭を畑に使うなど、障がいのある方々の自立と成長の場に活用してほしいと瑞穂に寄贈の申し出された中村さんは、城下町膳所の風情を残した町並みがなくなりつつあることに危機感を抱いておられました。中村さんは「土塀は膳所に残る宝。瑞穂さんには、城下町膳所の町並みに溶け込んだ施設にしてほしい。障がい者だけ

でなく、子どもから高齢者まで、全ての皆さんが住みやすいまちになることを願っています」と話しておられました。地域交流の場の整備には時間がかかるため、開設時期は未定ですが、計画が出来次第、市民ニュース等でお知らせします。



寄贈をうけた土塀のある家 旧中村邸

### 膳所に暮らす私たちの間に、新しい関係が生まれることを願って

統括施設長 元藤 大幹

2001年に中庄二丁目に障害者共同作業所瑞穂を開設して以来、長きに亘り膳所の皆様に温かくお支えいただき、心より感謝しています。瑞穂では、みずほ祭を始め、桜まつりやふれあいまつりなどを通して、膳所の皆様とのふれあいと交流を大切にしてきました。現在、ご寄贈いただいた膳所一丁目の家屋・土地を活用

して、障がいのある方々の活動の場の整備を始め、地域の皆様との交流の場として、気軽にお立ち寄りいただけるような交流スペースの整備や、農作物の栽培・収穫を検討しています。これからも、地域の皆様からより愛される瑞穂になるよう、歩み続けていきたいと思っています。



# 膳所小学校創立150周年 史料展

明治9年(1876年)11月現在の滋賀銀行膳所支店あたりに粟津学校として開校されてから、今年で150周年を迎えた膳所小学校。その歴史を振り返る膳所歴史資料室夏季企画展が開催されます。



昭和11年(1936)卒業帖より 茶臼山にて(金子順子さん所蔵)

膳所小学校ゆかりの皆様からご寄贈またはお借りしたアルバムや写真、旧校舎の瓦、膳所小学校学校日誌、昭和のはじめの制帽、その他膳所小学校や歴史資料室などが所蔵する史料約40点を展示します。

なお歴史資料室では運営協議会会長が5月



大正12年(1923)3月14日 膳所尋常高等小学校卒業写真帖より 背景の校舎は現在滋賀銀行膳所支店あたりにあった旧校舎(山口いく子さんご寄贈)

25日、膳所小学校6年生に「膳所小150年の歴史は膳所の歴史」と題して膳所小学校の歴史と膳所地域の移り変わりについて講話を行いました。

**期間** 令和8年6月20日(土)～6月28日(日) 午前10時～午後4時 期間中無休  
**会場** 膳所市民センター2階 膳所歴史資料室 入場無料  
**主催** 膳所歴史資料室運営協議会 協力 大津市立膳所小学校ほか

## 膳所小学校創立150周年

### 記念式典開催



6月13日(土)、今年で創立150周年を迎えた膳所小学校で記念式典やステージ発表会、膳所プリングアップの木工教室、食べ物やワークショップを楽しめる「わっくわくマルシェin膳所小学校」などが校内全体で行われました。体育館のステージでは午前中は式典後に膳所小学校の全学年が出演し、午後からは一般の方も訪れて石鹿太鼓、膳所高校のチアリーディング班、合唱班の演技などに盛大な拍手が送られていました。また校舎内の廊下には、餃子や焼きそば、焼き芋、布雑貨など30のお店が並び、買い物を楽しむ人たちが多く訪れました。

なお、今回の催しに協力した膳所盛り上げ隊では、「わっくわくマルシェin膳所神社」を10月18日(日)膳所神社にて開催予定です。

### 文化振興協議会から 座布団を寄付

膳所市民センターの2階和室は、健康づくりや文化活動、高齢者の交流事業以外にも火事や台風など災害時の緊急退避場所として使用されています。公民館利用者団体の膳所学区文化振興協議会では、避難された方が横になられたり、休まれたりするときに、少しでも快適に過ごしていただけるようにと新しい座布団36枚を公民館に寄付されました。



映画「ほけますから、よろしくおねがいします。」

### 人推協「夏の集会」で上映

人権を考える大津市民のつどい粟北ブロック膳所会場では、6月21日(日)膳所市民センター3階大会議室で膳所学区人推協が夏の集會を開催。9時30分からの開会行事の後は信友直子監督の映画「ほけますから、よろしくおねがいします。」を上映します。映画は娘である私(監督自身)の視点から認知症の母親、95歳で初めて家事をする父親の姿と内面を1200日かけて丹念に描いたドキュメンタリーです。上映時間約102分。入場無料。詳しくは膳所公民館 ☎524-2205におたずねください。



### 6/21 体振スポーツバザー

6月21日(日)午前11時から12時まで膳所学区体育振興会主催スポーツバザーが開催されます。スポーツバザーの収益金は、運動会や町対抗スポーツ大会などの運営費や備品購入費に充てられます。ぜひご協力ください。会場は膳所小学校体育館。なお入場は出品者などスポーツバザー入場整理券をお持ちの方が優先です。上靴もお忘れなく。

### 新人さん いらっしやい

本年4月に公共機関等の人事異動があり、膳所小学校長や膳所保育園長などが新たに着任されました。膳所小学校山根校長は「膳所の子もたちがそれぞれの能力や個性を光り輝かせることができるように努めてまいります」と抱負を語っていました。新任の方々は次の通り。膳所小学校校長/山根公德さん、膳所保育園園長/西村千保さん、生涯学習センター所長/清水美幸さん、南消防署長/青木克弘さん、膳所支所職員/藤田以知子さん。



膳所学区各団体関係者による歓送迎会にて

### ゼルのプラネタリウム 体験会

7月26日(日)、膳所プリングアップでは夏の体験学習として、科学館のプラネタリウム見学会を開催します。夏の三角形など膳所の夜空の星座を学んでおけば夏の夜はもっと楽しくなります。参加ご希望の方は各町子ども会委員までおたずねください。参加費 一人100円。



### 可憐なウチョウランの展示会

6月19日(金)～21日(日)膳所市民センター1階でウチョウランの展示会が開催されます。膳所のウチョウラン愛好家の皆さんが丹精込めて育てたウチョウランや山野草の可憐な花々をお楽しみください。



### 一斉清掃で町を美しく

6月6日(土)には、膳所市民センター利用団体の皆さん28人が参加して、「夏のクリーンボランティア」が実施され、センター周辺の草刈りが行われました。翌7日(日)には、悪天候にもかかわらず50自治会で、1,722人が参加して各町の一斉清掃が行われました。なお秋のクリーンボランティアを9月12日(土)に実施する予定です。



## 6月下旬から9月 主な催しや会議等の予定

※日程は変更される場合がありますので必ず主催者にご確認ください

- |                                   |                                |
|-----------------------------------|--------------------------------|
| 6/20 第1回福祉講座(社協)                  | 8/2 南部河川清掃(南部河川を美しくする会) 予備日9/6 |
| 6/21 人権を考える市民の集い粟北ブロック「夏の集会」(人推協) | 8/13 膳所まちづくり委員会8月定例会           |
| スポーツバザー(体振)                       | 8/23 相模川河川清掃(相模川を美しくする会)       |
| 防災委員連絡会議(自主防)                     | 8/29 人権学習会(人推協)                |
| 6/23 膳所学区文化振興協議会総会                | 9/5 防災講座(自主防)                  |
| 6/28 相模川河川清掃(相模川を美しくする会)          | 9/12 第2回合同福祉講座(社協 民児協) 予備日9/19 |
| 7/5 滋賀県知事選挙(6/27～7/4知事選期日前投票)     | 秋のクリーンボランティア                   |
| 7/15 膳所まちづくり委員会総会及び7月定例会          | 9/15 膳所まちづくり委員会9月定例会           |
| 7/26 相模川河川清掃(相模川を美しくする会)          | 膳所ふれあいまつり2026第1回実行委員会          |
|                                   | 9/27 相模川河川清掃(相模川を美しくする会)       |

# 五社まつりと粟津御供

明治23年(1890年)以来136年の歴史を有する膳所五社まつりが今年も盛大に行われました。あいにくの曇り空でしたが、5月3日(日)午前11時40分石坐神社をスタートして午後1時20分まで、今年も膳所の町を五社の神輿が巡行しました。

また、1ヵ月前の4月12日(日)には粟津御供の歴史や日吉大社と膳所のつながりについての粟津御供セミナーが開催。4月14日(火)には当番神社の和田神社や五社の役員が参加して唐崎神社沖琵琶湖上での御供の神事も無事に行われました。



神輿御座船への御供



五社祭衆の大参集

## スクールガード 募集



愛称  
ひまわり隊

膳所小学校では、子どもたちの登下校を見守るボランティアを募集しています。膳所では、ボランティア組織として2005年9月脇明さんを中心に組織された「ひまわり隊」が子どもたちの登下校の見守りを続けてきましたが、本年4月から運営主体を膳所小学校に移して「スクールガード(愛称ひまわり隊)」として活動されています。現在22人の方が事故や不審者被害防止、子どもたちとの交流を図るため、見守りや子どもたちへの声掛けに取り組んでおられます。スクールガードの活動時間は午前7時30分から8時前後、午後2時から3時30分前後です。新たにスクールガードにご登録いただける方は膳所小学校077-522-6719教頭先生までお電話ください。無理のない範囲で活動に参加してください。



## ふれあいサロン

令和7年度の取り組みから

膳所学区社会福祉協議会では、各自治会を対象に地域での交流を目的とした補助事業「ふれあいサロン」を実施しています。令和7年度の取り組みから4自治会を紹介します。

### 不動寺

不動寺町自治会では、2008年より「町内サロン」を開催。奇数月の第4木曜日の午後、町内の空き家を利用して高齢者の集まりを実施。お茶やお菓子を提供し、地域の情報交換や相談活動を行っています。昨年度は毎回平均13人ほどが参加されました。



### 秋葉台

秋葉台自治会では、9月7日(日)「防災サロン」を開催。子どもを含む19人が参加して新聞紙による防災グッズづくりや非常食の試食会などを体験しました。また、12月7日(日)にはクリスマス会を開催し、リース作りやクイズ大会など29人の参加者による世代を超えた交流が図れました。



### 木下町

木下町自治会では、昨年5月25日、水再生センター屋上公園の天然芝でグランドゴルフ大会を開催。当日はホールインワンされる方もいて、大いに盛り上がりました。参加した12人は、その後木下会館で食事会を開催し、情報交換に役立ちました。



### 湖城が丘東

地域のつながりや高齢者等の交流を目的に毎月「湖城が丘サロン」を開催。毎月、様々なテーマの講演やコンサート、バザー、手作り体験などを実施。昨年はAED出前講座やVR膳所城体験、キーボード・フルート演奏、苔玉づくりなど12回の催しに延べ372人が参加されました。



### おしゃべりサロン「紙ふうせん」

膳所学区社会福祉協議会では、毎月第1水曜日午後1時から膳所市民センター2階和室にて「お茶とお菓子で楽しくおしゃべりする会」を開催しています。これから暑い日が続きますが、ちょっとした休息がてらに是非どうぞ。お茶セットは100円です。



## 膳所桜まつり

昨年を上回る1万人



4月5日(日)満開の桜のもとで膳所桜まつりが開催されました。会場の膳所城跡公園では桜も満開となり、表千家膳所緑



水会の野点茶会は予定していた客数を早々に上回り、模擬店などでは売り切れのお店が続出しました。35店が出店したフリーマーケット、膳所小学校の大段さん兄弟による将棋体験コーナーや膳所診療所の健康相談コーナーなども人気を集めていました。また野外ステージでは膳所高校の吹奏楽班や膳所公民館で活動するダンディーデュークスなどの演奏、フラダンスのネネフラハラウや膳所高校チャリーディング班の演技などに盛大な拍手が送られていました。



## ZEZE-1グランプリが「めざましテレビ」に

ステージでは初めての企画として高校生や小中学生のお笑いコンテストZEZE-1グランプリが開催され、その様子はテレビでも全国放送されるなどひとときわが心を集めていました。明石市から参加した小学4年生ちん亭いぶいさんや膳所小学校5年生のカイトカイトさんほか、中学生、高校生の計9組が落語や漫才、人形を使った漫談などでグランプリを争いました。初代王者には膳所高校生のオーリオセラーさんが選ばれました。



## 「浅見光彦と金波」

旅をテーマにしたミステリー作家として知られる内田康彦の浅見光彦シリーズに本丸町の「家庭料理の店 金波」が登場します。シリーズの一冊「ユタが愛した探偵」で金波は琵琶湖テレビの聡子と謎を解くための舞台になっています。「金波は観光客らしいグルー

プもいて、かなり混んでいた。…中略…女将が肉じゃがを運んできて、すぐにビールが届いた。味が染みてなかなか旨い」女将の福嶋正子さんは「御来店時の内田さんはテレビで拝見するとおりのお優しい方でした」と印象を話してくれました。福嶋さんによると、内田康彦が小説で使う登場人物や店の名は本人の了解を得た上で、実在する方の名前や店名を使用していたとのこと。



### 膳所の漁師の昔話 ⑫

#### 「トンボ釣り今日はどこまで」田中政之

旧帝国海軍の志願水兵として第八期普通科練習生の教育を受けていた時の事だった。茨城県での新兵教育が終り、一等水兵になった頃、米軍の空襲が激しくなり舞鶴鎮守府籍の二百名くらい(一個分隊)が鳥取県三保へ疎開し、三カ月の突貫訓練を受けた。一班二十名くらいで私は第三班で班長係になり、班長に私的な事、例えば食事を整えたり、他の分隊への連絡とか教育以外の洗濯物の始末等をやらされた。ある時班長室の掃除を一人でして、他班の班長五から六人居られたが、急に一人の班長が「田中、トンボ釣り今日はどこまで行ったやら」この句の作者は誰か知っ

とるか急いで声を掛けられて、「加賀の千代だったと思いますが」と答えると、ほかの句はと問われ「あさがおに釣瓶とられてもらい水」これは違いますかと返事をすると、そばに居られた五～六人の班長が「おい、知ってるぞ」と妙な雰囲気だったが、その場はそれで終わった。

それから二日後、手旗信号の試験があり、「トンボ釣り」の句が出てトンボ釣りの所を「トンボ掘り」と替えて出題された。この時先日の事務所でのことを思い出し何か得たような思いがした。

田中政之さんは令和7年9月22日、95歳で永眠されました。この原稿は生前に編集長に託されたもので、ご遺族のご了解を得て掲載させていただいています。

### 新・町名に歴史あり たかしょう 消えた町名③ 「鷹匠町」

鷹匠町の町名は滋賀県では近江八幡市などにもありますが、城下町ならではの町名で主君が鷹狩に使う鷹の調教をしていた武士に由来します。膳所の鷹匠町は、現在の坊主町の一部で、殿町との境です。元禄時代には生類憐みの令が発布されて町名変更した藩もあるそうですが、膳所では大正時代まで使われていました。



▶N家系譜資料に記された「鷹匠町」

明治三十三年五月一日  
鷹匠町  
三先生

### 膳所の気になる木⑬

#### 「近江大橋のメタセコイア」

近江大橋の手前にメタセコイアの並木があります。メタセコイアは樹形が美しくマキノのメタセコイア並木は観光名所にもなっています。栗津中学校前の湖岸道路によく似ている樹木がありますが、こちららは「ラクウショウ」で葉が交互になっているのが特徴です。



### 膳所小の古い写真などご提供いただきました

膳所歴史資料室では「膳所小学校150周年史展」で展示する古いアルバムや写真などのご提供をお願いしていましたが、膳所小学校で教員をされていた方のご家族などから多数お貸しいただきました。ご協力賜りました方々に厚くお礼申し上げます。ご提供のアルバムなどは6月20日(土)～6月28日(日)膳所市民センター2階膳所歴史資料室で展示するほか、膳所小学校でも一部を展示いたします。



### 読者からのお便り

市民ニュースの読者の方から、クイズへの回答に併せて前号(162号)の記事や思い出など感想をたくさんいただいていますので、一部を紹介いたします。

■膳所小学校の火事の際は杉浦町に住んでいました。すごく怖かったことを2月の御殿浜の火災で思い出しました。(本丸町Aさん) ■奎文堂さん/閉店された記事を読んで懐かしさと残念な気持ちでした。本丸町の食堂もなくなりお店が減っていくのが寂しいです(丸の内町Yさん) 約4年前には創業100年以上の初田餅菓子店も閉店されました(丸の内町Sさん) ■五社まつり

詳しく載せていただいてありがとうございます(別保Tさん) ■栗津御供/全然知りませんでした。セミナーも参加したかった。もう一度お願いします(湖城が丘Fさん) ■桜まつり/大盛況でしたネ。お笑いコンテストも楽しい企画でした。次回も楽しみです(本丸町Yさん) ごみ集めまでされていた皆さんありがとうございます。応援してます(膳所1Tさん) ■久保の本屋さんの正式名が「奎文堂」だったとは。辞典によれば「奎」とは「文運をつかさどる星」だとか。実にディープな名前だったのです。同書店の東、初田餅菓子店まで閉店したとは。同店の息子さんはZ高校の同窓生でした。某の歴史の一部が消えたような思いです。(御殿浜KMR)

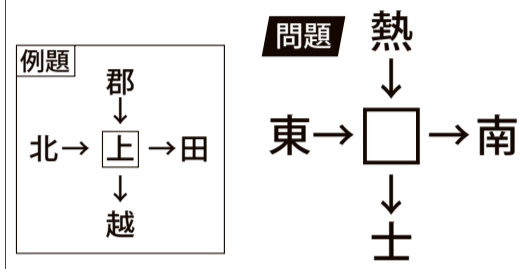
### 膳所商店街《協賛》

## 市町の名前パズル

□の中に漢字1文字を入れて、矢印の方向に2字の市名や町名4つができるようにしてください。

正解者の中から3名の方に、膳所商店街お買い物券(千円相当)をプレゼントします。  
応募方法/ハガキに答と住所、氏名、面白かった記事や感想をご記入の上、「〒520-0812大津市木下町7-6 寺田智次」まで。  
メ切/令和8年7月30日消印有効。当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。なお前回の答は「上」でした。

ヒント：広い大きい



### 膳所商店街のお店と事業所(順不同)

- 金波(丸の内町9-30) ●中山製茶(中庄2-1-58) ●富永園茶舗(膳所2-10-15) ●いとう呉服店(中庄1-15-23)
- 御菓子司亀屋廣房(本丸町3-7) ●中塚電機(中庄1-13-12) ●高木生花店(中庄1-15-10) ●竹内自転車店(杉浦町19-16) ●HAIR MAKE PROOF OF POWER(中庄1-11-19) ●京都新聞膳所販売所(秋葉第11-5) ●山本石材店大津店(相模町2-44) ●もも薬局(丸の内町9-30)
- 池田生花店(膳所2-2-21) ●文具まつら(相模町4-12) ●貴宝堂よこの(丸の内町4-38) ●馬杉湖魚店(本丸町1-3) ●ガジェットハウス(膳所2-10-13) ●澤建設工業所(膳所1-4-20) ●滋賀銀行膳所支店(本丸町1-18)
- 松田常盤堂(本丸町5-56) ●いのうえ(丸の内町4-41) ●西久興産(膳所2-13-6) ●読売センター膳所(丸の内町4-40) ●加藤酒店(木下町13-1) ●京都信用金庫膳所支店(本丸町1-1) ●ライフハピネス(御殿浜7-22)

### 新シリーズ まちで拾った言葉の? どういう意味?

まちなかで立ち話している方たちの言葉や言い回しの中には、他所から膳所に来られた方や若い人たちにとって「?」と思われる言葉があります。膳所に住んでいるとなんということもない言葉を町で拾い集めました。

#### 「いぬ・いね・いに」

帰る・帰れ・帰りなさい。去る・帰るを意味する古語「往ぬ」が起源。例「いつまでも遊んでんと、もういにや」



#### 「よろしゅうおあがり」

幼い頃、食事したあとで、おばあちゃんがニコニコしながら言いました。よく食べたねという意味。



#### 「ほんなら・ほな」

それでは。それじゃ。最も短い別れの挨拶。「それなら」が音変化したものとされています。例「おばあちゃん、ごちそう様でした」「よろしゅうおあがり。ほな宿題しいや」

#### 「くわんてんならん」

食べられなくなるという意味。自分や家族が生きて行くためにもがんばるといふ強い意志を示す言葉。例「うちのおっさん頼んないし、夜通しでも働かな、くわんてんならん」

